

ヒト・パピローマ・ウイルス (HPV)の予防法をご紹介します：

HPVは、9種類のがんや性器いぼの原因となります。HPVワクチンの接種は、このウイルスから身を守る最良の方法です。

HPVワクチンは、すべての年齢層の人にメリットがあります。またHPVワクチンは、まだ接触したことのない、異なる様々なタイプのウイルスに感染することを防ぎます。

HPV関連の感染症（性器いぼやHPV関連の前がん）を克服した人の場合は、ワクチンは再感染の防止として役立ちます。尚、子宮頸部がある人の場合は、ワクチン接種の有無にかかわらず、定期的に検診を受けることで、子宮頸がんの早期発見につながります。



HPV癌&性器いぼを防ぐための重要な次のステップ

- ✓ 自分自身の年齢、性別、交際ステータスに関わらず、HPVワクチンの接種を検討します。
- ✓ もし私に子宮頸部がある場合は、検診を受ける必要があります。
- ✓ 私の大切な人に、HPVワクチンの接種や検診を受けることを話します。

詳細リンク：

www.hpvglobalaction.org



9種類のがんと性器いぼの予防法



あなたは人間ですか？

答えは、はい、ですか？

それなら、ヒト・パピローマウイルス（HPV）について知っておく必要があります。

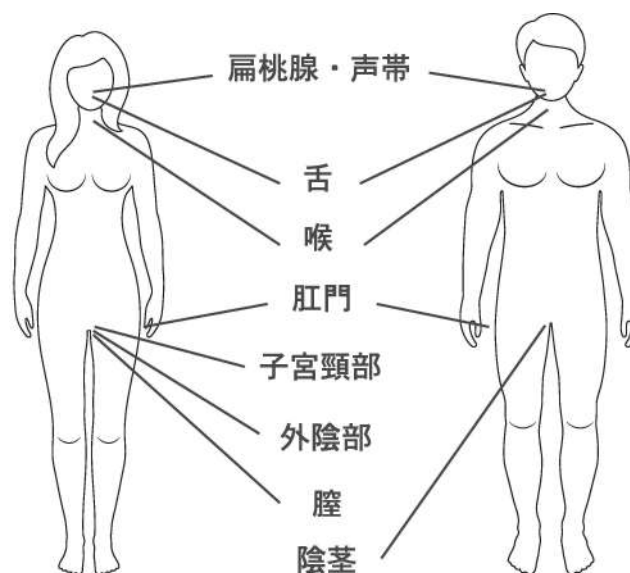
カナダ人の75%以上が、一生のうちに何らかの形でこのウイルスに感染しています。

HPVは指や口、その他の体の部位を使っての皮膚間性的接触により、たとえ挿入行為が行われなくても、感染します。

コンドームは、性感染症（STI）、望まない妊娠、HPV全般に対して十分な保護効果がありますが、皮膚と皮膚が直接接触するため、このウイルスから完全には保護できません。



HPVによって引き起こされるいくつかの癌



知っていましたか？

このウイルスは、人体の中で40年もの間眠っていて、後に癌として表面化することがあります。つまり、あなたが今していることが、数年後、数十年後に影響を与える可能性があるということです。

性器いぼ

とは何でしょうか？

- 小さくて盛り上がった塊で、まとまってできたり、単独でできたりします。通常、痛みはありませんが、かゆみやわずかな出血を伴うこともあります。
- 腰から膝まで、体の前後、口の中など、どこにでもできます。
- ウイルスに感染していても、イボが現れるまでには何ヶ月も何年もかかることがあります。
- 性器いぼの症状がなくても、HPVを人へうつしてしまう可能性があります。

